

5月例会報告 「田代岳」 秋田県大館市 1,178m 担当：葛西 直子

期日： 2026年 5月16日（土）

参加： 櫻田L、福田、及川、大石、会津、葛西（な）、佐藤（う）、斎藤、葛西（ひ）、浜田（記録）

5月16日（土）晴れ 参加者10名

「タケノコがいっぱいの山だよ！」の声にワクワクし、早朝5：50青森インターを出発。大鰐インターで弘前在住の斎藤さんを乗せる。

満々と水をたたえる五色湖、岩瀬川溪流を左手に行くと釣り人らしい車が数台止めてある。道は狭く掘れているようで“ドン”と車底がぶつかる。斜面の崩れも多く、大変な山奥に来たと感じられた。

7：55 大広手登山口出発。大きな石がゴロゴロし、山開きしていないせいかヤブ化しており、キクザキイチゲが咲いている。15分ほど進むが、「以前来た所と違う」と不安の声あり。戻り、荒沢口登山口に向かう。

8：35 荒沢登山口出発。日差しは熱いが残雪が多い。特に私達は体力のある方、おすすめの沢沿いコースを行ったようで、急斜面の残雪を踏みしめ、沢に落ちない様、細心の注意を払って進む（所々にロープ有り）。斜面への倒木、水かさの増した川を何度も渡り、湿って滑る登山道を右手に入ると“3合目”の標識があり山道に入る。ホッとしたのもつかの間、残雪で冬山のような様子。ピンクテープを捜し乍ら進み、ようやく木道が見える湿原に到着。

雪は無いが花も無く、池塘のミツガシワは水の中である。池塘の底に白い雪が固まって沈み、冬の厳しさを感じさせられた。

12：00頂上全員到達。今まで見た岩木山と全く違う形の岩木山がかわいらしい。北側斜面は雪に覆われ、3～8cmと低いショウジョウバカマがピンク色を見せている。

12：50 昼食後下山開始。自分たちのトレースが暑さで消えてしまっており、コースを右寄りに行きすぎたりしたが道を見つける。下りで林の中のコースがあるはずと探すかわからず、一段と雪がくさった急斜面の沢添いを降りる。

命がけ登山の様相、慎重に進むが、遅れ、転倒、脚のつり等、一步誤れば大事故になりかねない状態であったが、運の良い事に怪我無く、15：40全員下山できた。なんと強運で素晴らしい仲間達でしょう！！

ユツラ温泉でサッと汗を流し、1.5時間程予定オーバーしたが帰ることができた。

アドベンチャーマウンテン最高！！ 皆様に感謝！！

レポートby 浜田



沢に落ちない様、細心の注意で沢登り



恒例の一例渋滞撮影



日差しは熱いが残雪が多い



ようやく木道が見える湿原に到着。頂上まであと少し。



全く違う形の岩木山がかわいらしい



タフな二人のツーショット



雄大な岩木山



田代岳山頂避難小屋前で記念撮影（及川さん撮影）



6月例会案内 「 館鼻朝市と階上岳 」 青森県 739m 担当：及川 功

- 1. 日時：令和8年6月7日（日）5時～
- 2. 集合：合浦公園駐車場
- 3. 移動：レンタカー（10人乗り）
- 4. 参加費：4,000円
- 5. 申込：6月3日（水）17時まで
- 6. 締切：白戸さんへ、グループライン又は電話
（17時まで）をお願いします。
- 7. その他：帰り温泉入浴します



別名では種市岳、臥牛山と呼ばれる青森県と岩手県の境にある山。山頂には山の神とされる階上岳大明神と水の神である龍神が祭られています。山頂付近にはヤマツツジが群生しています。